

コミュニケーション・マスター研修

人には「認められたい・愛されたい・役に立ちたい」という欲求があります。

この欲求を満たし、モチベーションを高め、生き生きと仕事に取り組むためには「褒める」という言葉かけが重要です。

【目的】 褒めるコミュニケーションが円滑に行われる職場を作ります

【対象】 職場の上司・先輩

【時間】 1日研修 標準6時間

| 時間 | 研修内容 | 狙い |
|-------|---|---|
| 10:00 | <p>1. ラポールを築こう 自己紹介のコミュニケーション</p> <p>2. コミュニケーションで気をつけていること うれしかったコミュニケーション 難しいと思うコミュニケーション</p> <p>3. 「褒める」徹底トレーニング</p> <p>4. 部下の良いところ探し ストローク理論</p> <p>5. 叱る回数を減らすために 指示の出し方 アドバイスの仕方</p> <p>6.褒めると認める</p> <p>7. ロールプレイング</p> <p>8. 「褒める」をしくみにする</p> | <p>褒める・叱るは信頼関係から始まります。まずは信頼関係づくりのコミュニケーションをトレーニングします</p> <p>実体験を踏まえ、理想的なコミュニケーションとは何かを考えます</p> <p>気軽に褒めることを体験します</p> <p>欠点探しから、良い点探しへ意識を向けます 心理学理論から、褒める必要を理解します</p> <p>部下ができないのは、こちらのコミュニケーションにも問題があるかもしれません。 正しい指示の出し方、注意の仕方を学びます</p> <p>事例を使ってトレーニングします</p> <p>照れくさい、慣れていないを言い訳にせず、全員でチャレンジできる仕組みを考えましょう</p> |
| 17:00 | | |